

sloos

by  Quantum Core

ヘルプページ

目次

はじめに

- [Sloosとは何ですか](#)
- [Sloosの特徴を教えてください](#)
- [話者認識のメリットを教えてください](#)
- [Sloosの紹介資料はありますか](#)

動作環境

- [対応環境を教えてください](#)
- [対応言語は何ですか](#)
- [翻訳はできますか](#)
- [特別なマイクは必要ですか](#)
- [どのような場面で利用できますか](#)
- [端末を置く場所はどこがいいですか](#)
- [端末の設定はありますか](#)
- [イヤフォンマイクを使用しても書き起こしできますか](#)
- [オーディオ設定は必要ですか](#)
- [ブラウザ設定は必要ですか](#)
- [Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議でも利用できますか](#)
- [排他モードの解除方法を教えてください](#)
- [仮想オーディオミキサーを利用したいです](#)
- [スマートフォンにも対応していますか](#)
- [iOSの設定方法を知りたいです](#)

料金プラン

- [利用するためには料金は発生しますか](#)

アカウント

- [アカウント設定の流れを教えてください](#)
- [アカウント登録をしたいです](#)
- [アカウント登録時の「確認コード」を確認したいです](#)
- [アカウントの利用範囲を教えてください](#)
- [アカウント情報を変更したいです](#)
- [アカウントを複数作成したいです](#)
- [ログインできません](#)
- [パスワードを変更したいです](#)
- [パスワードを忘れました](#)
- [プラン解除をしましたが再度有効にしたいです](#)

音声認識オプション

- [音声認識オプションとはなんですか](#)

ルーム

- [ルーム作成の流れを教えてください](#)

[ルームにアクセスできなくなりました](#)

[ルームIDのURL共有はどのような時に行いますか](#)

[ルームIDのURLの共有はどのように行いますか](#)

[ルームにアクセス制限を設定したい](#)

[ログインしていませんがルームIDのURLを開くことができるのはなぜでしょうか](#)

[音声登録](#)

[音声登録の流れを教えてください](#)

[音声登録に必要なことはありますか](#)

[最大何名まで登録できますか](#)

[登録していない人は文字起こしされますか](#)

[参加者全員が自宅からのウェブ会議でも利用できますか](#)

[パソコン1台でも全員分の音声登録はできますか](#)

[音声登録は毎回必要ですか](#)

[録音した音声を確認できますか](#)

[録音中にノイズや雑音が入った場合は再録音できますか](#)

[誰も音声登録をしなくても文字起こしはできますか](#)

[「議事録の開始」を押しましたが、参加者を追加できますか](#)

[参加申請とは何ですか](#)

[ゲストの音声録音は必須ですか](#)

[議事録作成](#)

[議事録作成の流れを教えてください](#)

[「議事録の作成開始」ボタンが表示されません](#)

[文字起こしが始まりません](#)

[文字起こしの精度がよくありません](#)

[文字起こし内容を編集できますか](#)

[話者名を編集できますか](#)

[単語の辞書登録はできますか](#)

[複数人が同時に話した場合はどうなりますか](#)

[登録していない人は文字起こしされますか](#)

[誤ってページを更新した/離れた場合、直前の議事録は消えますか](#)

[Sloos開始中でも参加者を追加できますか](#)

[文字起こしは独自技術ですか](#)

[データを蓄積すれば精度は向上しますか](#)

[録音した音声の書き起こしはできますか](#)

[作成終了](#)

[書き起こし結果は保存できますか](#)

[議事録終了後にファイルがダウンロードできません](#)

[実際のミーティングが終了する前に「会議の終了」を押してしまい、会話内容がサービス上で見えなくなった場合、同じ状態から再開できますか](#)

[「議事録の終了」ボタンを押してトップページに戻りますが、ルームが存在したままです](#)

[セキュリティ](#)

[アカウントの仕組みについて確認したいです](#)
[データの取り扱いについて確認したいです](#)
[データは暗号化されていますか](#)
[IPアドレス制限をされています](#)
[その他](#)

[その他](#)

[トラブルシューティング](#)
[Sloosで提供している全ての資料を確認したいです](#)
[サポート体制はありますか](#)

はじめに

Sloosとは何ですか

Sloosは発言者毎の文字起こしをするサービスです。
音声認識による文字起こしを行うサービスは、既に会議システムやコールセンターなどに導入が開始されていますが、発言者毎の文字起こしは様々な課題があるため、実運用に見合うソリューションがありません。当社はこの課題を解決するために、独自技術のレザバーコンピューティングを活用して発言者毎に文字起こしができる「Sloos」を提供します。Sloosは、弊社の技術である「溜め池(レザバー)」が流れる先となる「水門(Sluice: スルース)」を表現し、技術の具現化を示しています。

Sloosの特徴を教えてください

最大の特徴は、10秒程度の音声を登録するだけで話者を識別することができる点です。
従来の発言者の特定には、発言者毎のマイクが必要、数分程度の音声データが必要、識別人数は数名に限定、登録時間は数分必要など、課題が多くありました。弊社は独自に開発した話者認識技術を活用してこの問題を解決し、議事録作成などで手軽に話者を識別しながら書き起こすソリューションをご提供します。

話者認識のメリットを教えてください

議事録の発言者の特定ができるだけでなく、話者毎の個別の辞書を発言者に合わせてリアルタイムに変更することで文字起こし(音声認識)の精度を高めることができます。音声認識は膨大なデータを収集して文字起こしをしますが、話す人の声が誰かは識別しません。登録済みの単語、テキスト編集履歴、喋り方の癖等も含めて個人毎の辞書モデルを作成し、話者認識を活用することで、発言者合わせて自動で辞書を切り替える事ができ、結果的に音声認識の精度を高めることができます。

Sloosの紹介資料はありますか

ご利用検討などで紹介資料をご確認の場合は、以下のフォームをご記入いただくとダウンロードすることができます

<https://forms.gle/8G4WahXmGmzDZwaAA>

動作環境

対応環境を教えてください

以下をご確認ください

	Windows	macOS	iOS	Android
標準搭載 リアルタイム 音声認識	Google Chrome	Google Chrome	-	Chrome for Android
有償 音声認識 オプション	Google Chrome Microsoft Edge Safari	Google Chrome Safari	Safari	Chrome for Android

注意事項

1. 当サービスは日本語のみに対応し、インターネット接続が必要となります
2. ファイアウォール等のセキュリティは解除が必要となりますのでご所属企業の情報システム部門などの方にご確認ください
3. オンライン会議システム等との併用は、システム仕様毎に異なります
4. Microsoft TeamsやZoom等のウェブ会議システムご利用時は音声専有されないようご注意ください
5. PC版Google Chrome以外のブラウザを利用した場合、音声入力を動作させるためには、Sloosを開くブラウザを最小化したりウィンドウがバックグラウンドにしないようにしてください
6. パソコンの画面が暗い状態やスリープ状態になった場合、インターネット接続が解除され、書き起こしの抜け漏れが発生します。Sloosご利用中は、パソコンが常に起動している状態にしてください
7. Sloosご利用中のブラウザで、Sloosと類似する他社の書き起こしサービスを同時にご利用などされた場合、ブラウザの仕様上同時にご利用ができない場合がありますのでご注意ください
8. iOSご利用時は、設定→Safari→詳細→Experimental features→MediaRecorderとmodern audio APIをONにし、Sloosの音声認識オプションをONにしてください
9. macOS Safariご利用時は、Google Chromeで音声認識オプションをON→Safari →環境設定→詳細→メニューバーに“開発”メニューを表示→Safari→開発→実験的な機能→MediaRecorderならびにmodern audio APIをオンにしてください
10. iOS・Androidはプレビュー版となり、特定の機種のみで動作確認が取れています
11. その他の動作についてはユーザー様でご確認をお願いいたします

対応言語は何ですか

正式な対応は日本語のみで、多言語対応はプレビュー版となります。

翻訳はできますか

Sloosは翻訳を目的としたサービスではありませんが、Google Chromeで拡張機能のGoogle翻訳と併用する事で、ご対応が可能です。以下、英語の場合のご利用方法を2パターン解説します。

1. 入力音声とデザインの言語切り替え

英語の音声を英語で書き起こしする場合、対応言語とUIを英語に設定する事で、英語だけしか分からない方もご利用いただくことができます。以下a,b両方の設定を実施してください。

a) マイページで”英語”を選択

b) Google翻訳を使用しSloosのUIを常時”英語”で表示

2. 入力音声を翻訳して他言語での表示

日本語の音声を英語に翻訳して表示させる場合、対応言語を日本語にしUIを英語に設定する事で、日本語は話せるが英語が話せない方が、翻訳を目的としてご利用いただくことができます。以下a,b両方の設定を実施してください。

a) マイページで”日本語”を選択

b) Google翻訳を使用しSloosのUIを常時”英語”で表示

注意: Sloos利用中はリアルタイムで翻訳された英語が表示されますが、Sloosを終了した場合、書き起こし結果は日本語が出力されます。書き起こし結果も英語で確認したいの場合は、日本語の書き起こし結果から適宜Google翻訳などをご利用ください。

[参照]

・Google Chromeの翻訳方法については、以下からご確認いただけます。ユーザー様ご自身の判断でご利用ください。

タイトル: chrome ウェブストア Google 翻訳

URL:

<https://chrome.google.com/webstore/detail/google-translate/aapbdbdomjkkjkaonfhbkikfjllcleb?hl=ja>

・日本語の書き起こし結果からGoogle翻訳を利用する場合、書き起こし結果の「.txt」ファイルを開き、全てのテキストをコピーし、Google 翻訳にそのまま貼り付けることで自動的に全て翻訳されます。ユーザー様ご自身の判断でご利用ください。

タイトル: Google 翻訳

URL: <https://translate.google.com/>

特別なマイクは必要ですか

PCマイクやイヤフォンマイクなど汎用的なマイクでご利用いただけます。

ただし、マイクまで距離がある場合や雑音が多い環境だと、正しく認識できな場合があります。外部マイクをご利用の際は、以下を参考に端末に対応したマイクをご利用ください。

端末側面イメージ図：接続端子が1つ



スピーカー・マイク
一体型



5極型
プラグの線が3本

例: iPhoneのイヤフォン
一体型端子に、外部スピーカー・マイク機器を接続した場合
外部機器のスピーカー・マイクを利用し、
端末のスピーカー・マイクは利用しません

端末側面イメージ図：接続端子が2つ



スピーカー・マイク
分離型



4極型
プラグの線が2本

分離型端子に、外部マイク機器を接続した場合
マイクは外部機器を利用し、
オーディオ出力は今まで通り端末を利用します。
外部スピーカーをオーディオ出力端子（ヘッドホンマーク）
に接続させると、端末のスピーカー・マイクは利用されません

どのような場面で利用できますか

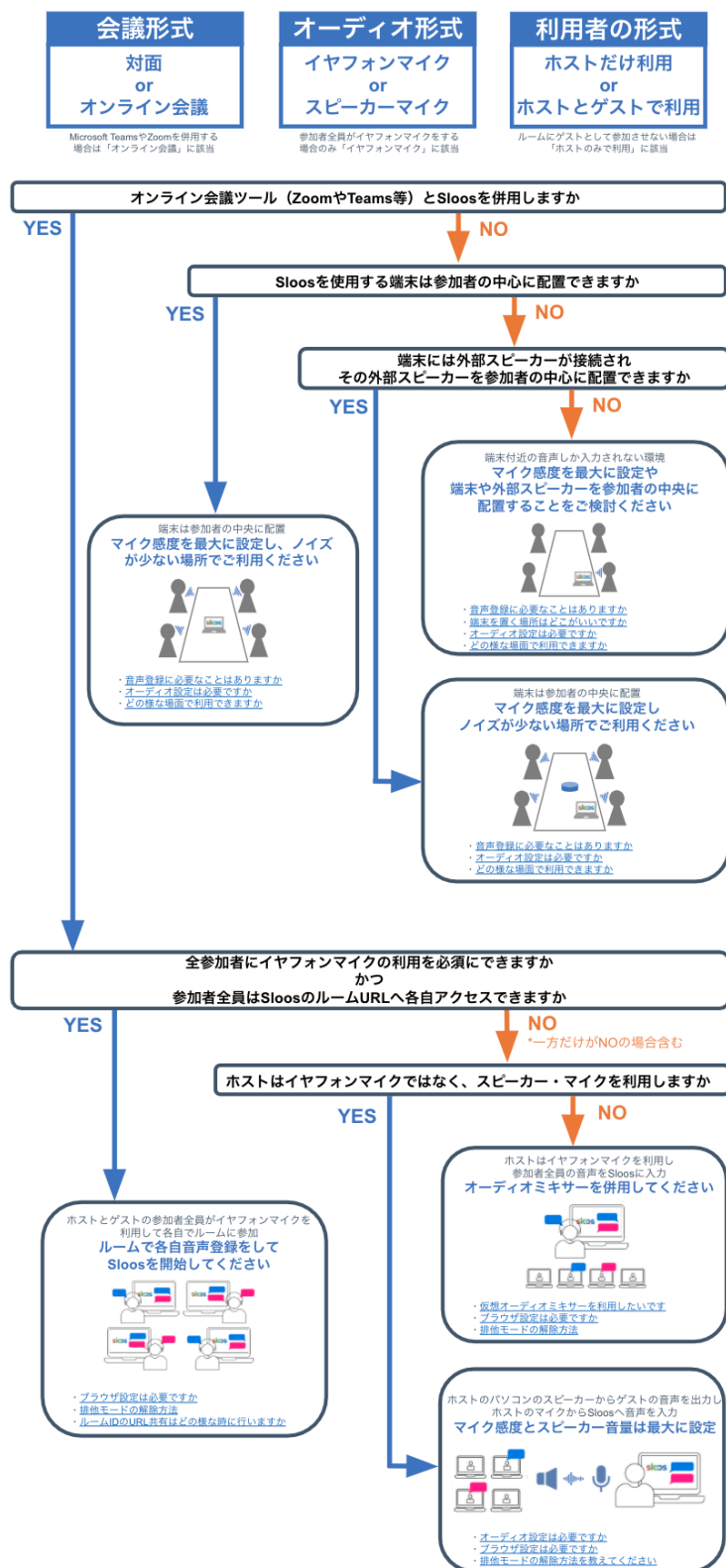
各形式の組み合わせ毎の利用方法をご確認ください。

- ・会議形式: 対面 or オンライン会議
- ・オーディオ形式: イヤフォンマイク or スピーカーマイク
- ・利用者の形式: ホストだけ利用 or ホストとゲストで利用

下記の様なチャート図で詳細が説明されていますので、「[Sloos 利用方法 チャート図](#)」よりご確認ください。

* 拡大表示の際は画面左側の「虫眼鏡アイコン」より50%に設定すると見やすくなります

利用方法に合わせた設定をご確認ください



以下、パターン別の詳細一覧となります。

パターン1

AさんBさんCさんの3名が、
1台のPCスピーカー・マイクを
共同利用して対面会議を実施

ホストだけがSloos利用

ホスト
Aさん



マイク感度を最大に設定

パターン2

AさんBさんそれぞれ異なるデバイスから
それぞれイヤホンマイクを利用し
オンライン会議を実施

ホスト・ゲスト両方がSloos利用

ホスト
Aさん



ゲストにルームIDのURLを共有

パターン3

Aさん1名と、BさんCさん2名が、
それぞれのデバイスから
PCスピーカー・マイクを利用しオンライン会議を実施

ホストだけがSloos利用

ホスト
Aさん



スピーカー音量・マイク感度を最大に設定

パターン4

Aさんは独自のイヤホンマイクで単独利用し、
BさんCさん2名が、
1台のPCスピーカー・マイクを共同利用

ホストだけがSloos利用

ゲスト
Aさん



スピーカー音量・マイク感度を最大に設定

パターン5

AさんBさんの2名と、CさんDさんの2名が、
それぞれ1台ずつPCスピーカー・マイクを共同利用

ホストだけがSloos利用

ホスト
Aさん



スピーカー音量・マイク感度を最大に設定

*書き起こしの様子は、会議システムでホストが画面共有を確認し、
Windowsの場合は排他モードを解除してください

端末を置く場所はどこがいいですか

以下の様な形となるべく各参加者の中央に設置してください。マイク感度を最大にすることで認識精度が高まります。



Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議システムを利用する場合、会議室のマイク・スピーカー機器を利用して、親機と子機の専用スピーカーマイクを利用する事がありますが、子機1台につき1-3名程度が目安となります。またオンライン会議ではなく、対面会議の場合でも専用のスピーカーマイクがあると認識精度が向上する可能性が高いです。

なお、人間はプレゼンテーションやオンライン会議での商談時に意識してハッキリと話す傾向があるため、そのような場面は集音に向いてますが、対面での小さい社内会議やカジュアルなミーティングではその傾向が低いいため、認識精度が低くなる傾向がある事をご注意ください。

端末の設定はありますか

Sloosを利用しているパソコンなどの端末が、スリープ状態やネットワークが停止しないようにしてください。プレゼンテーションや長時間のミーティングなどで端末を一定時間操作しない場合、端末がスリープ状態になり端末やSloosに音声が入力されなくなる事があります。

Windowsの場合、「設定」>「電源とスリープ」>「画面」「スリープ」「ネットワーク接続」でそれぞれの設定を「なし」にしてください。詳細については以下からもご確認いただけます。

電源とスリープの設定を調整する方法：

<https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/%E9%9B%BB%E6%BA%90%E3%81%A8%E3%82%B9%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%97%E3%81%AE%E8%A8%AD%E5%AE%9A%E3%82%92%E8%AA%BF%E6%95%B4%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95-26f623b5-4fcc-4194-863d-b824e5ea7679>

イヤフォンマイクを使用しても書き起こしできますか

対面会議の場合、イヤフォンマイクはご利用いただけません。オンライン会議の場合、ホストがルームIDのURL共有をしてゲスト全員が個別にオンライン会議に参加し、イヤフォンマイクをご利用いただけます。

ホスト1台の端末で参加者全員を書き起こす場合、参加者がイヤフォンマイクを使用しても問題ありませんが、ホストがイヤフォンマイクを利用すると他の参加者の音声が入力されません。ただし、仮想オーディオミキサーソフトを利用すると、音声の入出力の管理を自由に設定することができるため、ホストがイヤフォンマイクを使用してもホスト1台の端末で参加者全員分の書き起こしができます。また、対面会議の場合、イヤフォンマイクは基本的にご利用いただけませんが、オンライン会議の場合は開催形式によってイヤフォンマイクのご利用方法が異なります。

【イヤフォンマイクが利用できるシーン】

- ・ルームIDのURLを共有した場合：ホストとゲストの全員がイヤフォンマイクを装着し、個別にMicrosoft TeamsやZoomなどオンライン会議へ参加し、ルームIDのURLからゲストがアクセスした場合、イヤフォンマイクがご利用できます
- ・ルームIDのURLを共有しない場合：ホストがイヤフォンマイクを使用し、ルームIDのURLを共有しない場合、Sloosの書き起こしはホストの声だけとなります



【イヤホンマイクが利用できないシーン】(スピーカーマイクを利用)

- ・ルームIDのURLを共有した場合: イヤホンマイクを利用せず、スピーカーマイクを利用する場合は、ルームIDのURL共有は行なえません
- ・ルームIDのURLを共有しない場合: 対面や個別のMicrosoft TeamsやZoomなどオンライン会議への参加に関わらず、ホストとゲストの誰か1名でもスピーカーマイクを使用する場合はイヤホンマイクはご利用いただけません



オーディオ設定は必要ですか

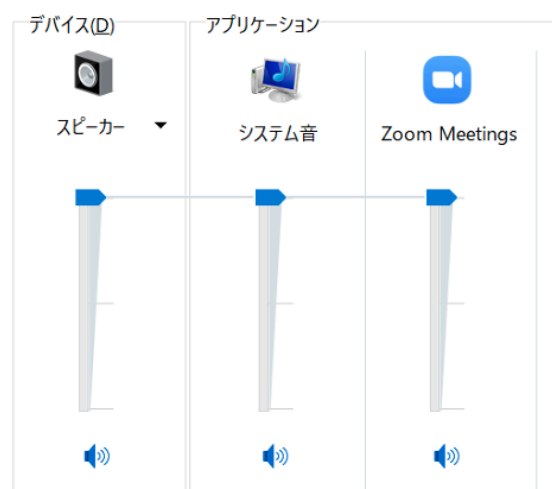
以下の設定方法を参考にし、スピーカー音量・マイク感度を最大にし、Windowsの場合は排他モードを解除してください。なお端末独自の設定(例: 端末の正面に顔を向けている時だけ集音する等)は解除してください。パソコンの画面が暗い状態やスリープ状態になった場合、インターネット接続が解除され、書き起こしの抜け漏れが発生します。Sloosご利用中は、パソコンが常に起動している状態にしてください。

【Windows】

- ・スピーカーの出力を確認する

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4520288/windows-10-fix-sound-problems>

🔊 音量ミキサー - スピーカー (Realtek High Definition Audio(SST))



- ・サウンド設定を確認する(スピーカーではなく音声収集をするマイクの感度設定となります)

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4520288/windows-10-fix-sound-problems>

🏠 デバイスのプロパティ

🎧 内蔵マイク 名前の変更

☐ 無効にする

ボリューム

🎧  100

テスト

【mac】

・Macのサウンド出力設定を変更する

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/mac-help/mchlp2256/mac>



・Macのサウンド入力設定を変更する

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/mac-help/mchlp2567/mac>



ブラウザ設定は必要ですか

ブラウザのマイク利用は許可にしてください。それでもブラウザのマイク入力が確認できない場合はブラウザの設定をご確認ください。設定確認方法は以下からご確認ください。

1. マイクを許可



もしくは初回は以下の表示がされます



2. ブラウザ右上の「⋮」から設定へ移動



3. 「プライバシーとセキュリティ」項目にある「サイトの設定」へ移動



4. 「権限」項目にある「マイク」へ移動



5. 「マイク」にある「許可」項目に「https://sloos.qcore.co.jp」から続くSloosのドメインがあることを確認
- ・ドメインが探せない場合は右上の検索ボックスから「sloos」だけに絞り込む
 - ・「許可」ではなく「ブロック」にSloosのドメインがある場合、ゴミ箱マーク「」をクリックした後、再度Sloosのサイトへアクセスをし、マイクの許可をする



6. 端末内蔵のスピーカーマイクではなく、テレビ会議用の外付けスピーカーマイク機器等を利用する場合、プルダウンから該当機器の選択を確認し、設定タブを閉じる

← マイク

🔍 sloos



✓ 既定 – 内蔵マイク

内蔵マイク

外部USBスピーカーマイク

マイクを接続する前に確認する (推奨)



ブロック

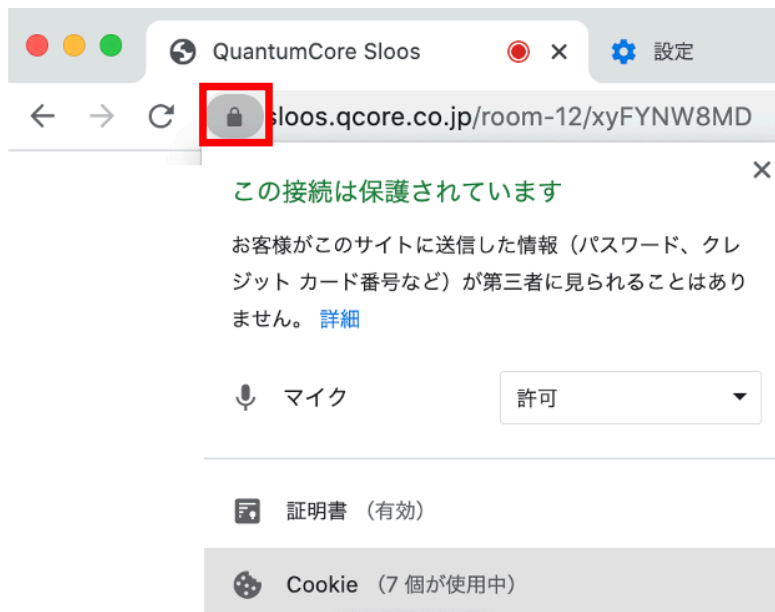
サイトが追加されていません

許可

🌐 https://sloos.qcore.co.jp:443



7. ブラウザ上のURLバー左横の鍵マークをクリックし、「Cookie」を選択



8. ウィンドの「sloos.qcore.co.jp」を選択し「削除」ボタンを押し、「完了」ボタンを押す

使用中の Cookie

許可

ブロック中

このページを表示したときに以下の Cookie が設定されました

▶ qcore.co.jp

▶ sloos.qcore.co.jp

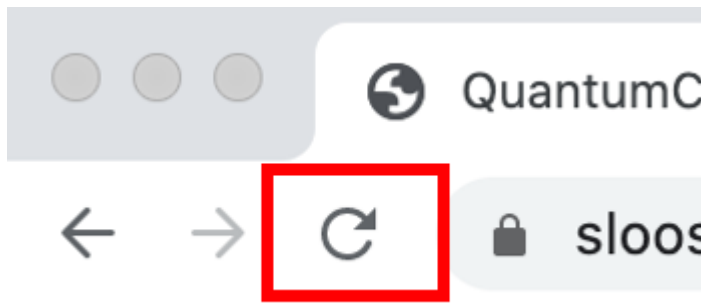
名前	Cookie が選択されていません
コンテンツ	Cookie が選択されていません
ドメイン	Cookie が選択されていません
パス	Cookie が選択されていません

ブロック

削除

完了

9. 設定後はブラウザの更新ボタンでSloosのサイトを更新



Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議でも利用できますか

オンライン会議ソフトとの併用も可能です。ブラウザからSloosにアクセスし、オンライン会議ソフトを立ち上げ、同時に利用することができます。スピーカー音量・マイク感度を最大にし、Windowsの場合は排他モードを解除してください。

Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議システムとのご利用は

【イヤフォンマイク無し】

【イヤフォンマイク有り】

【オーディオミキサー】

のシーンにに合わせて、以下からご確認ください。(ルームIDのURL共有はオンライン会議参加者全員がイヤフォンマイクを利用している場合のみ可能です)

【イヤフォンマイク無し】

1. 事前設定

- ・スピーカー音量・マイク感度を最大にし、Windowsの場合は排他モードを解除
- ・イヤフォンマイクは利用せずにパソコンのスピーカーマイクを利用

2. 書き起こし

- ・ホスト1名のパソコンでSloosにアクセスし、オンライン会議システム経由で、ホストのパソコンのスピーカーから出力されるゲストの音声を、ホストのパソコンのマイクで入力
- ・書き起こしの様子をホストとゲストの全員で閲覧する場合、ホストはオンライン会議システムで画面を共有



【イヤフォンマイク有り】

1. 事前設定

- ・ホストとゲストの全員がイヤフォンマイクを利用し個別にオンライン会議に参加（スピーカー不使用）
- ・ホストがルームを作成し、ゲストにメールなどでルームIDのURLを共有し、各参加者の端末から参加者自身がSloosにアクセスして利用

*参加者の中にスピーカーマイクを利用する人がいる場合、正しく動作しない場合があります

2. 書き起こし

- ・各参加者の端末からSloosにアクセスし、各端末から入力される音声から書き起こし
- ・書き起こしの様子は各参加者毎に閲覧（画面共有不要）



【オーディオミキサー】

1. 事前設定

- ・仮想オーディオミキサーを設定（設定方法はマニュアルをご確認ください）

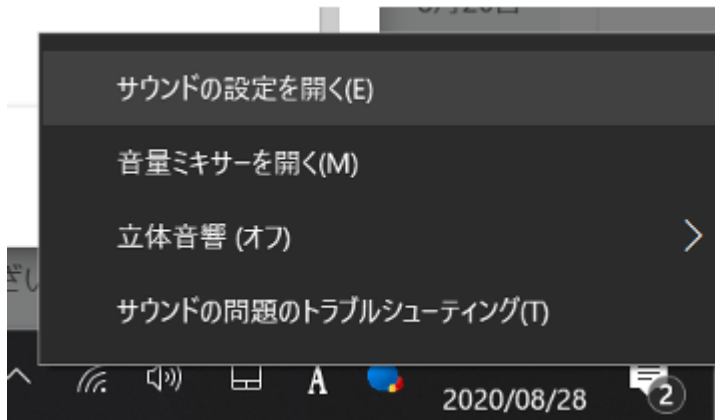
2. 書き起こし

- ・ホスト1名のパソコンでSloosにアクセスし、オンライン会議システム経由で、ホストのパソコン内部のオーディオミキサーへ出力されるゲストの音声を、ホストのパソコン内部からSloosへ入力
 - ・書き起こしの様子をホストとゲストの全員で閲覧する場合、ホストはオンライン会議システムで画面を共有
- *オーディオミキサー利用端末は音声の入出力が出来ない場合があるため、書き起こし専用の端末としてご利用ください

排他モードの解除方法を教えてください

オンライン会議システムを利用した場合、その対象システムにオーディオが専有されてしまい、Sloosを利用するブラウザに音声が入力されない場合があります。この場合は端末のサウンド設定で排他モードを解除してください。Microsoft TeamsやZoom等のオンライン会議システムでオーディオが排他的に利用される場合、Sloosに音声が入力できません。以下ではWindowsの解除方法を説明します。

1. 右下のサウンドマーク「」を右クリックし、「サウンドの設定を開く」をクリック



2. サウンド画面下部の「サウンドコントロールパネル」をクリック

サウンド

[サウンド デバイスを管理する](#)

サウンドの詳細オプション



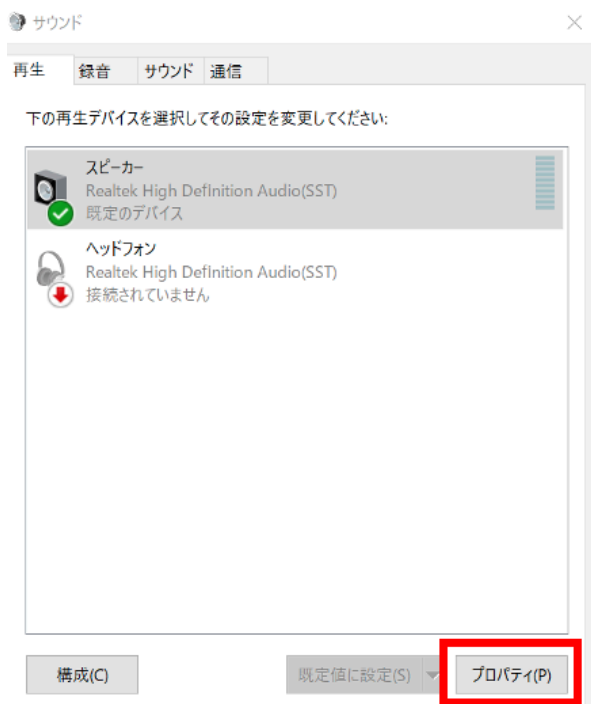
アプリの音量とデバイスの設定
アプリの音量と、アプリで使用するスピーカーやラ
ス。

関連設定

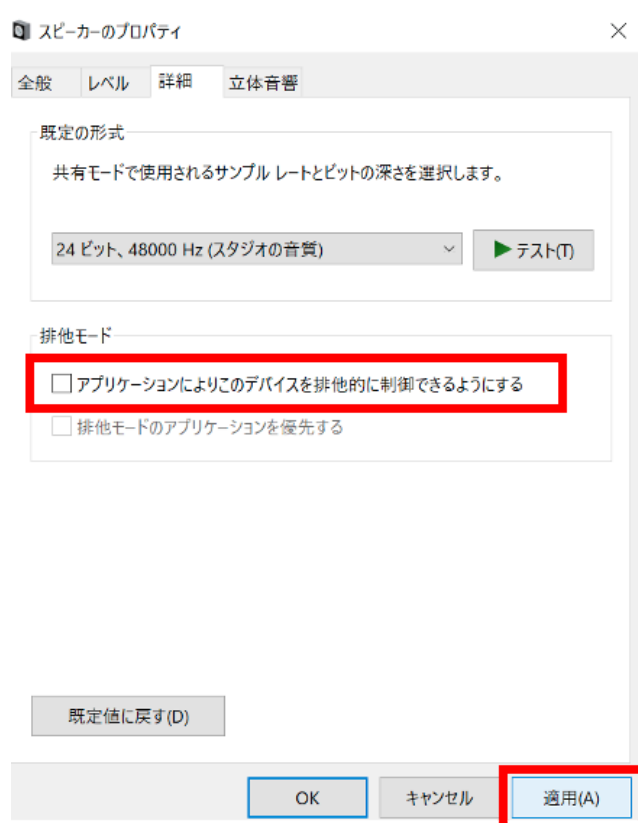
[Bluetooth とその他のデバイス](#)

[サウンド コントロール パネル](#)

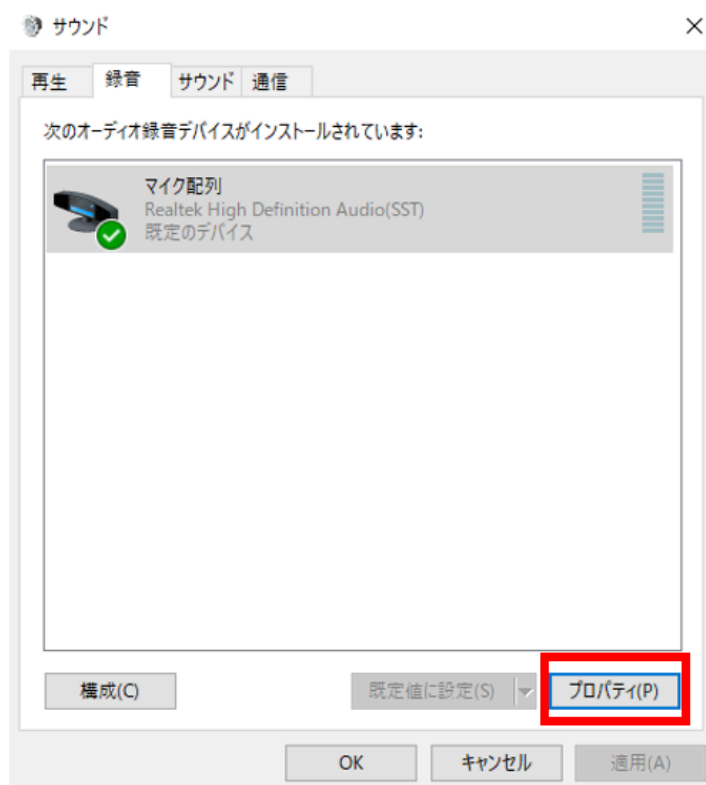
3. サウンドコントロールパネル内の「再生」タブの中で利用するスピーカーを選択し「プロパティ」をクリック



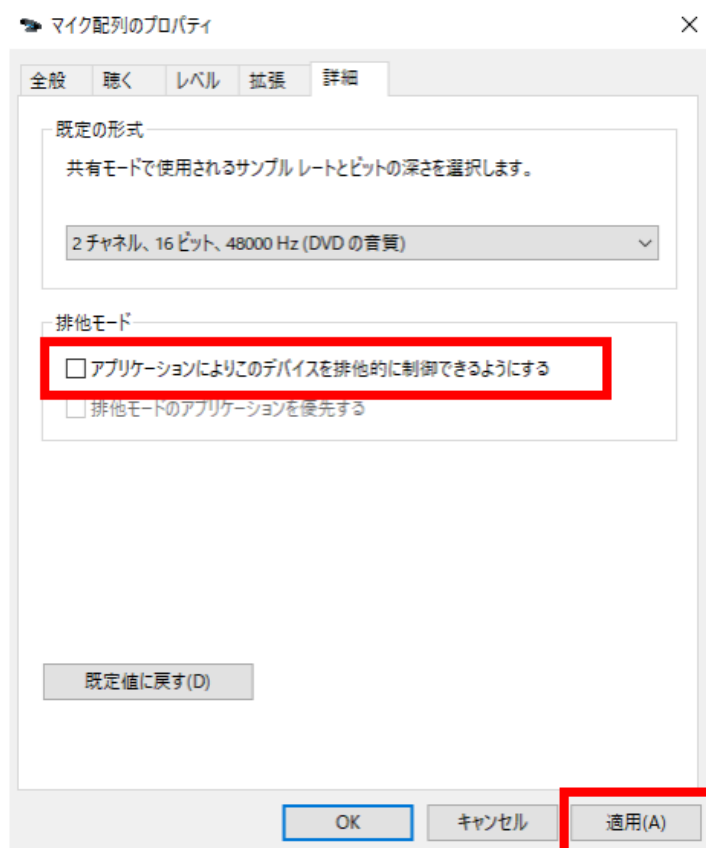
- 「詳細」タブに進み「アプリケーションによりこのデバイスを排他的に制御できるようにする」のチェックを解除し、最後に「適用」をクリック



- サウンドコントロールパネル内の「録音」タブの中で利用するマイクを選択し「プロパティ」をクリック

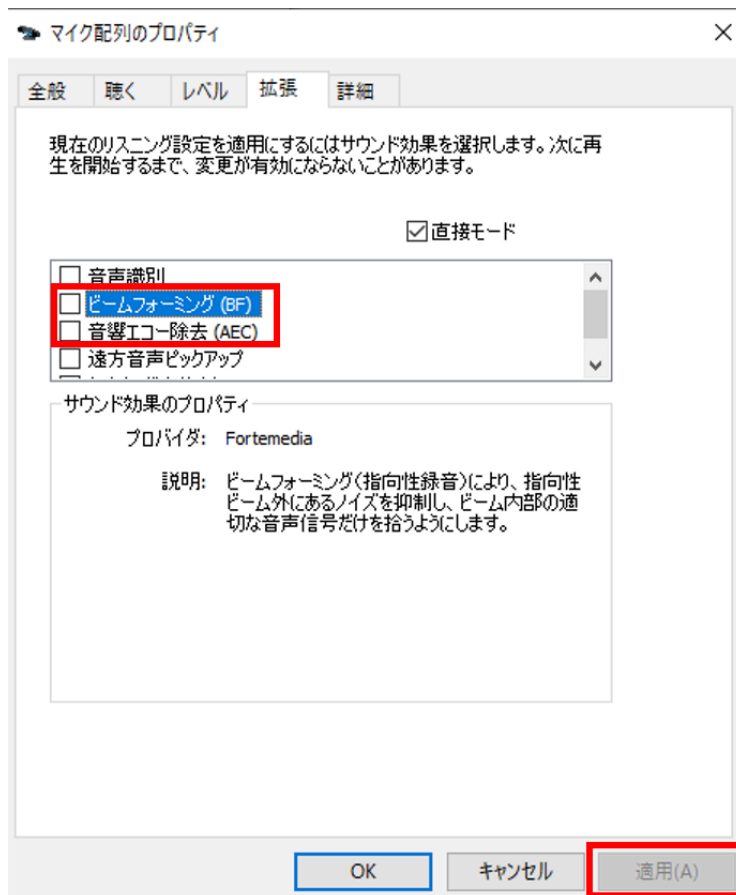


6. 「詳細」タブに進み「アプリケーションによりこのデバイスを排他的に制御できるようにする」のチェックを解除し、最後に「適用」をクリック



7. (補足) 同じ「マイク配列のプロパティ」のウィンドウで「拡張」タブを開き「ビームフォーミング」「音響エコー除去」のチェックを解除し、最後に「適用」をクリック

* 本項目はご利用端末で表示や仕様が異なります。端末のスピーカーから音出力される際、端末内部で音声を制御してマイクへ音声が入力されない仕組みを解除するのが目的ですので、端末に合わせて適宜チェック項目の変更をお願いいたします。



* 排他モードに関する参考情報:

排他モードの利用方法について教えてください: (

<https://answers.microsoft.com/ja-jp/windows/forum/all/%E6%8E%92%E4%BB%96%E3%83%A2%E3%83%BC%E3%83%89/3e4fc3dc-cc28-4c10-9625-7cd96f2f251d>)

排他、WASAPIでの出力に関するトラブル(

<https://answers.microsoft.com/ja-jp/windows/forum/all/%e6%8e%92%e4%bb%96wasapi%e3%81%a7%e3%81%ae/06dc2af6-d252-4b08-8b67-e201e6112a14>

仮想オーディオミキサーを利用したいです

オンライン会議システムとSloosを併用する場合は、仮想オーディオミキサーソフトを利用すると、相手の声が自分のイヤフォンとSloosに直接出力され、書き起こし精度が向上が大幅に見込めます。ただし、仮想オーディオミキサーを利用している端末の音が大きい場合、自分の声が聞こえる場合があるためご注意ください。

* 排他モードは予め解除が必要

【1. オーディオミキサーソフトのダウンロード】

オーディオミキサーは第三者が提供されるソフトをご自身の判断でダウンロードしてください。弊社では動作保証やご利用された際のトラブルの責任は負いかねます。

オーディオミキサーソフト例:

Windows: VB-CABLE Virtual Audio Device (<https://www.vb-audio.com/Cable/>)

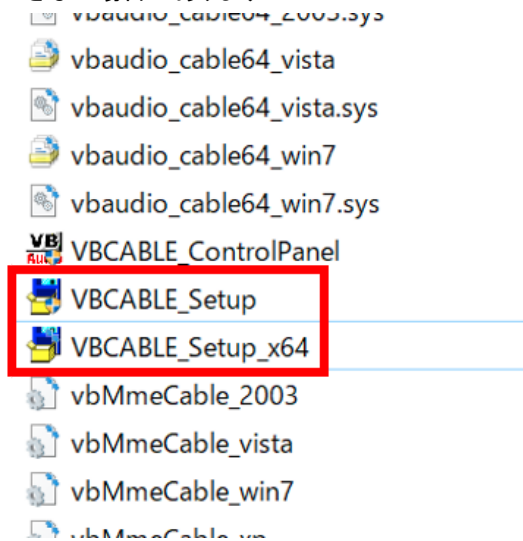
Mac: LoopBack (<https://roqueamoeba.com/loopback/>)

【2. オーディオミキサー設定】

VB-CABLEの場合を例に、以下の通りに設定をします。

1. ダウンロードしたファイルを解凍し、作成されたファイル内にある「VBCABLE_Setup」を右クリックで「管理者」としてインストール

*パソコンが64bitの場合は「VBCABLE_Setup_x64」を利用してください。管理者でないとインストールできない場合があります



(32、64 ビットの確認方法)

- a) パソコンの「設定」からシステムを選択



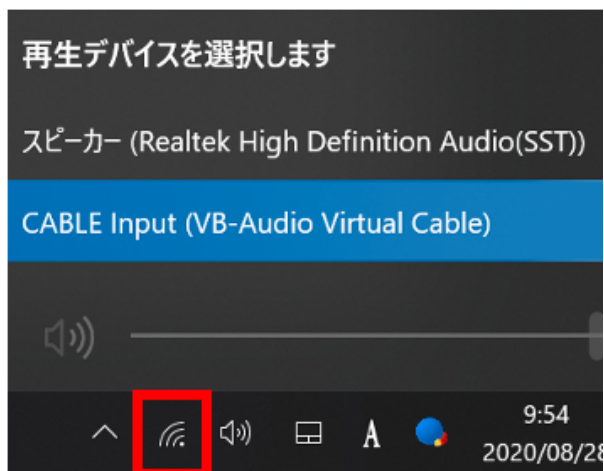
- b) 左手下部の「バージョン情報」を選択



c) 「バージョン情報」の「デバイスの仕様」項目の「システムと種類」に32ビットもしくは64ビットと記載がある



2. VB-CABLEのインストール完了後、画面右下のサウンドマークを左クリックし、「Cable Input」が選択されていることを確認



3. サウンドマークを右クリックし、サウンド内の出力で「Cable Input」、入力で「Headset Microphone」を選択(利用環境によっては「Cable Output」を選択する必要があります。Headsetはイヤフォンの意味)

サウンド

出力

出力デバイスを選択してください

CABLE Input (VB-Audio Virtual Cable) ▼

アプリによっては、ここで選択したものとは異なるサウンド デバイスを使用するように設定されている場合があります。サウンドの詳細オプションでアプリの音量とデバイスをカスタマイズします。

[デバイスのプロパティ](#)

マスター音量



△ トラブルシューティング

[サウンド デバイスを管理する](#)

入力

入力デバイスを選択してください

Headset Microphone (Realtek High... ▼

アプリによっては、ここで選択したものとは異なるサウンド デバイスを使用するように設定されている場合があります。サウンドの詳細オプションでアプリの音量とデバイスをカスタマイズします。

[デバイスのプロパティ](#)

マイクのテスト



△ トラブルシューティング

[サウンド デバイスを管理する](#)

4. もし自分の声の音声認識の精度が低い場合、同じ画面上の「入力」の項目にある「デバイスのプロパティ」(前項の赤枠)をクリックし、以下のデバイスのプロパティ画面で、マイク感度のボリュームを調整(最大に設定すると自分の声が被って聞こえる場合があります)

← 設定

🏠 デバイスのプロパティ

 Headset Microphone 名前の変更

☐ 無効にする

ボリューム

  100
テスト

5. サウンド画面下部の「サウンドコントロールパネル」をクリック

サウンド

[サウンド デバイスを管理する](#)

サウンドの詳細オプション

 アプリの音量とデバイスの設定
アプリの音量と、アプリで使用するスピーカーやテ
す。

関連設定

[Bluetooth とその他のデバイス](#)

[サウンド コントロール パネル](#)

6. サウンドコントロールパネル画面のある「録音」タブをクリック
* 排他モードは予め解除してください



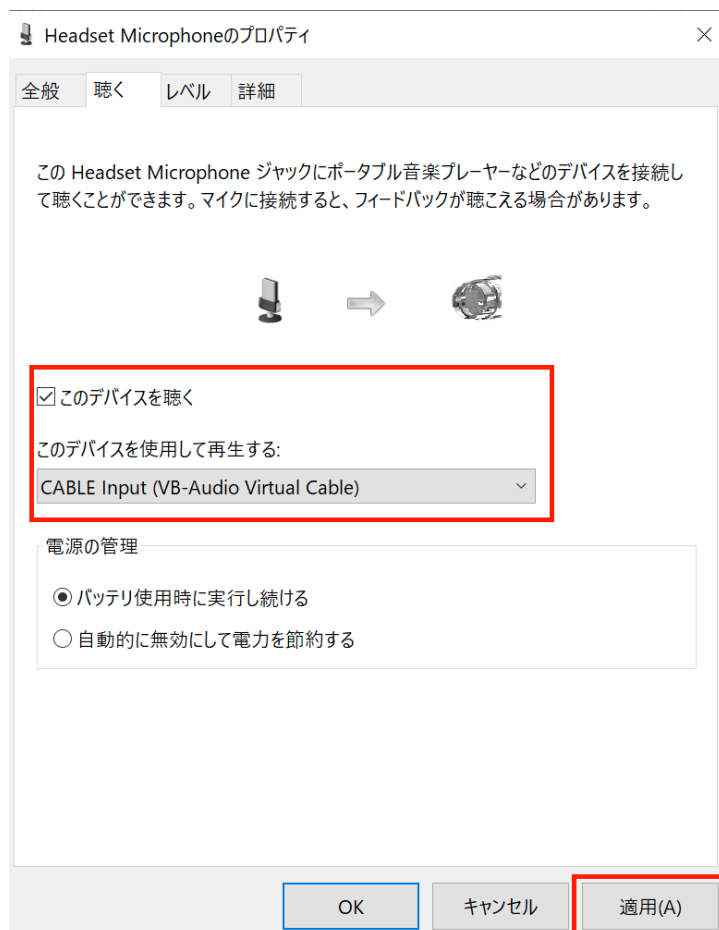
7. 「Headset Microphone」を選択し、「プロパティ」をクリック



8. 「Headset Microphoneのプロパティ」の別ウィンドウが立ち上がるので「聴く」タブをクリック



9. 「聴く」のタブ内にある「このデバイスを聴く」にチェックを入れ、「このデバイスを使用して再生する」で「Cable Input」を選択し、最後に右下の「適用」をクリック



10. 同じサウンド設定の「録音」タブの中で、「Cable Output」を選択し「プロパティ」をクリック

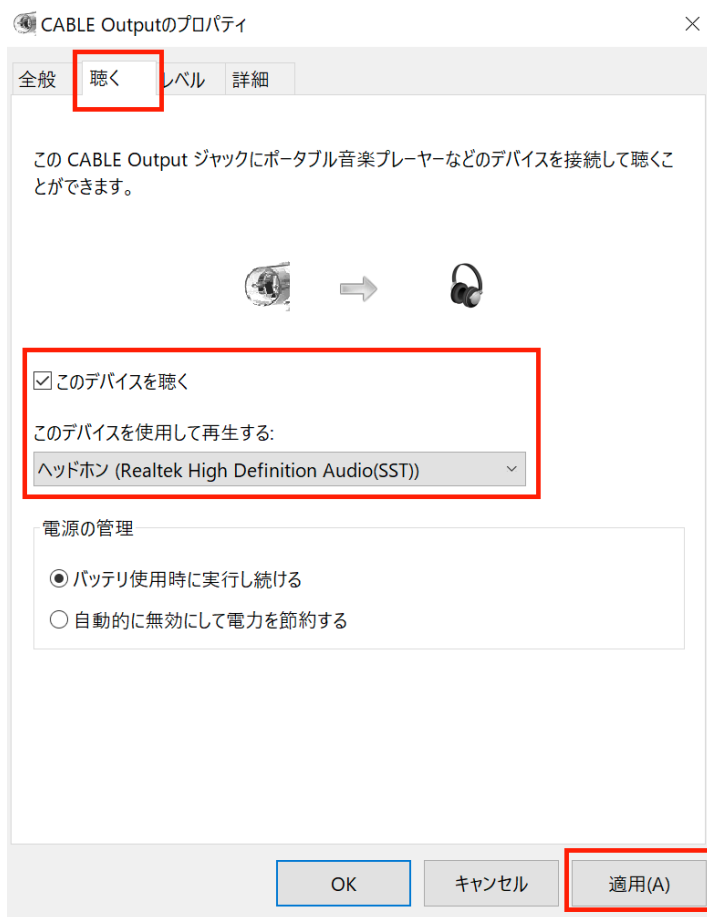


11. 「Cable Outputのプロパティ」の別ウィンドウが立ち上がるので「聴く」タブをクリック



12. 「聴く」のタブ内にある「このデバイスを聴く」にチェックを入れ、「このデバイスを使用して再生する」で「ヘッドホン」を選択し、最後に右下の「適用」をクリック

*注意: 仮想ミキサーの「VB-Audio Virtual Cable」は選択しないでください



13. 前のウィンドウに戻るので、「OK」をクリックし、設定完了

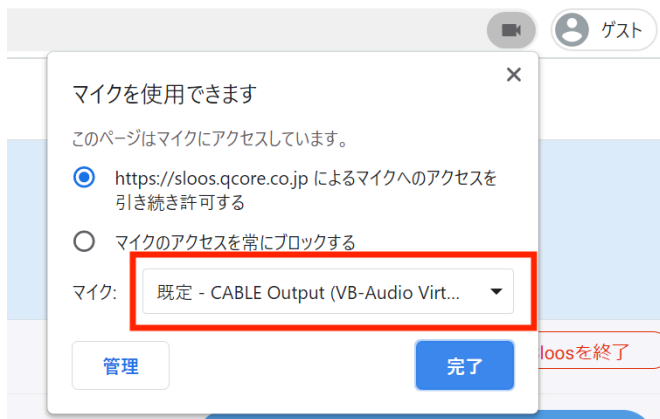


【3. 仮想オーディオミキサー・オンライン会議システム・Sloosの併用方法】

1. イヤホンマイクを使用(ミキサーを使用すると自分の声が返って聞こえる場合があります。スピーカーマイクの場合はハウリングが起きます)
2. オーディオミキサーを設定したパソコンで、オンライン会議システムとSloosを同時に起動
3. オンライン会議システムは端末の環境によって異なりますが、スピーカーはミキサーソフトのCable Outputなどを選択し、マイクはイヤホンマイクを選択。以下Teamsの例



4. Sloosを開くブラウザの音声入力、ミキサーソフトのCable Outputなどを選択(イヤホンマイクやスピーカーマイクなどを選択すると正しく入力されません)



5. ウェブ会議システムから流れる相手の音声、Sloosに直接入力され、自分の耳のイヤホンにも聞こえる

スマートフォンにも対応していますか

プレビュー版として一部のiOS・Androidのブラウザに対応しています。詳細は以下をご確認ください。

OS	Android 9	iOS 14
----	-----------	--------

ブラウザ	Chrome for Android		Safari
音声認識	標準搭載	オプション	オプション
話者認識	無し	有り	有り
保存	CSV形式 Google スプレッドシートのアプリ等からご確認いただけます テキスト形式も保存可能な場合があります		
オンライン会議システム	Microsoft Teams、Zoom等と併用未対応		
バックグラウンド動作	無し	有り	無し

*iOS、Androidはプレビュー版のため、動作が安定しない場合や機種やOSバージョンにより動作が異なる事があります

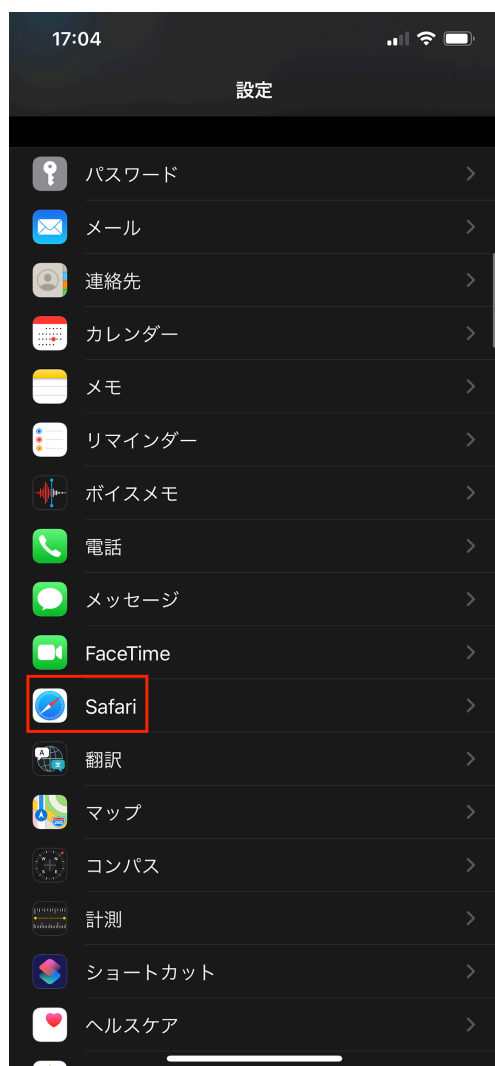
iOSは端末の設定→Safari→詳細→Experimental features→MediaRecorderならびにmodern audio APIをオンにしてください

スピーカーマイクを使用しているMicrosoft Teams、Zoom等オンライン会議システムを立ち上げたスマートフォンやPCの隣に、Sloosを立ち上げたスマートフォンを置いていただければ併用が可能です
その他の動作についてはユーザー様でご確認ください。

iOSの設定方法を知りたいです

iOS 14のSafariに対応していますので、以下の設定を行ってください。設定後は音声認識オプションをONにしてください。

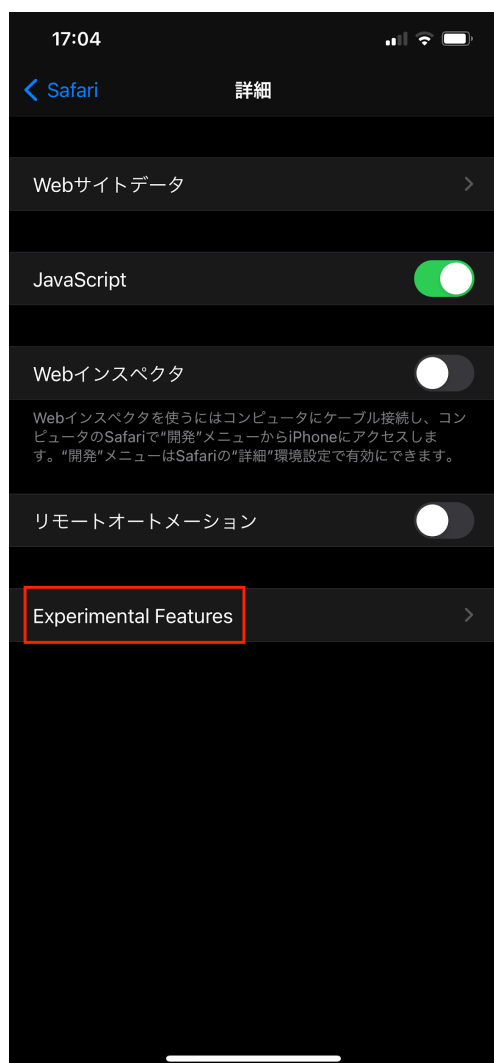
1. 設定画面の「Safari」を選択



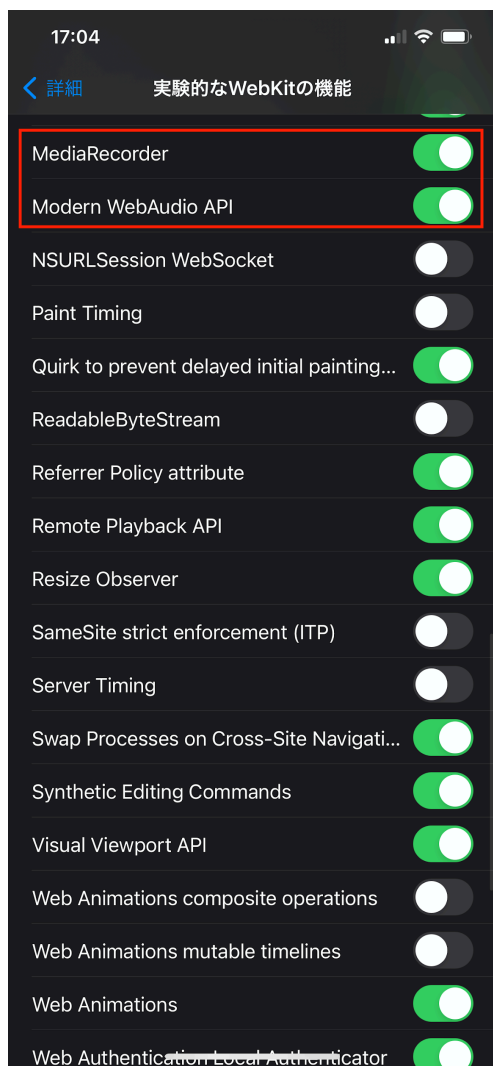
2.「詳細」を選択



3.「Experimental features」を選択



4.「MediaRecorder」と「Modern WebAudio API」をONにする



なお、iOSの仕様で2つ以上のアプリの音声入力ができないため、SafariのSloosを使用しながら、Teamsやzoom等のオンライン会議アプリで通話をする事はできません。

料金プラン

利用するためには料金は発生しますか

料金は一切不要です。Sloosはサービス拡大のため、無償提供をしています。

アカウント

アカウント設定の流れを教えてください

1. トップページ「アカウント登録」から作成画面に進む
2. メールアドレスを入力し、ご登録のアドレス宛に確認コードを送信（迷惑フォルダへの振り分けにご注意ください）
3. 確認コードを入力し、任意のパスワードや氏名等必要事項を記入し「作成」へ進む
4. ログイン後してお支払い情報を設定
5. 登録が正常に完了するとマイページへログイン

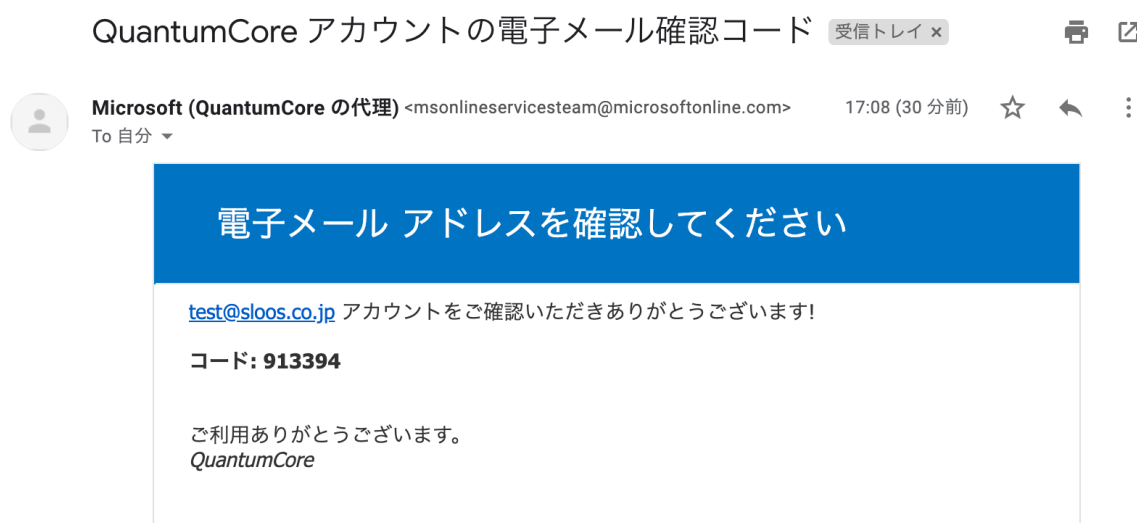
アカウント登録をしたいです

トップページからアカウント登録へお進みください。

アカウント登録時の「確認コード」を確認したいです

「QuantumCore アカウントの電子メール確認コード」というタイトルのメールを、アカウント登録時に入力されたメールアドレス宛に自動で送信していますので、記載された確認コードを利用してください。迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますのでご注意ください。

Sloosはマイクロソフト社のAzure Active Directoryをアカウント認証に利用しているため、Microsoft (QuantumCore の代理)<msonlineserviceteam@microsoftonline.com> からメールが送信されます。以下はメールのサンプルです。



アカウントの利用範囲を教えてください

アカウント1件につき、ホストとゲスト合わせて合計10名(推奨)まで参加できるルームを1つ発行できます。複数人によるアカウントの同時二重ログインはできませんので、複数の異なる会議でご利用される場合は、その数だけアカウントが必要になります。(例: 9月10日10:00-11:00で営業会議、開発会議、総務会議など3つの会議があり、それぞれの会議で書き起こしをしたい場合はアカウントが3つ必要となります)

- ・ホスト: Sloosのアカウントを持ち、ルーム発行や課金設定ができる人
- ・ゲスト: Sloosのアカウントは持たず、ホストが使用するSloosのルームにゲストとして参加する人

アカウント情報を変更したいです

パスワードの変更は行えますが、それ以外の情報の変更はできません。お手数ですがアカウントを削除した後、再度アカウントの作成を行ってください。

アカウントを複数作成したいです

同じメールアドレスを利用してご登録ができませんので、異なるメールアドレスでご登録ください。外部サービスのアカウント(Facebook等)をご利用した場合でも、そのアカウントご登録のメールアドレスがSloosのメールアドレスと同一の場合はご登録ができません。

ログインできません

別々の方が同じアカウントで同時にご利用いただくことはできません。1名でログインしている場合でもログインができない場合は、ご登録時のメールアドレスから弊社までお問い合わせください

パスワードを変更したいです

ログインページの「パスワードを忘れた場合」から再設定ができます。パスワードは英語大文字、小文字、数字、記号の4種のうち3種を組み合わせた合計8文字以上が必須です。

パスワードを忘れました

ログインページの「パスワードを忘れた場合」から再設定をしてください

プラン解除をしましたが再度有効にしたいです

解除後はログインが出来なくなり、同じメールアドレスで再登録も出来ません。

音声認識オプション

音声認識オプションとはなんですか

音声認識の精度が飛躍的に向上する機能です。Windows/macOSのGoogle Chrome およびAndroidのChrome以外からの使用には音声認識オプションの利用が必須となります。デフォルトはONになっておりますが、パソコンやSloosの動作が重い場合は、適宜OFFにしてご利用ください。

ルーム

ルーム作成の流れを教えてください

1. マイページ上でルーム作成ボタンを押す
2. 発行から24時間利用可能なルームIDが発行される
3. ホストとゲストの全員がイヤフォンマイクを利用してそれぞれでSloosにアクセスする場合はルームIDのURLを参加者共有する

ルームにアクセスできなくなりました

ルームは発行から24時間でアクセスできなくなりますので、利用する毎に発行をしてください

ルームIDのURL共有はどのような時に行いますか

オンライン会議の際に参加者全員が個別のイヤフォンマイクで参加する場合のみ、URL共有が可能となります。それ以外の場合、URL共有には対応しておりません

ルームIDのURLの共有はどのように行いますか

発行されたルームURLはご自身でメール等で参加者へ共有をしてください

ルームにアクセス制限を設定したい

URL自体へのアクセス制限はありませんが、意図しない参加者から音声登録申請がある場合、キャンセルすることができます

ログインしていませんがルームIDのURLを開くことができるのはなぜでしょうか

ルームIDのURLはそのリンクを知る人ならば誰でもアクセスすることができます。ただしこの機能を利用する場合は、参加者全員がイヤフォンマイクを使用することが必須です。

音声登録

音声登録の流れを教えてください

Sloosはレザバーコンピューティングを活用し声から発言者を特定する話者認識が搭載されています。最初に音声登録をすることで参加者の声登録(学習)され、発言者名を表示しながら書き起こしをします。

1. 「発言者を追加」を押して発言者の録音画面を立ち上げる
2. 画面左の注意事項を確認し、発言者名を入力し、録音を開始
3. 端末から参加する全員分の録音が完了したら「議事録を開始」のボタンを押す
4. (ゲストのみ)参加者全員が揃うまでは待機画面が表示される
5. (ホストのみ)ホストがルームIDのURLをゲスト参加者に共有し、ゲスト参加者が音声録音をして登録をした場合、ホストの画面右に「参加者申請」が表示され、「承諾」ボタンを押すと該当者はルームに参加できる。名前の記入が完了するとマイクボタンを押して録音を開始。
6. (ホストのみ)承認画面はホストのみに表示。承認をすると申請者が参加でき、否認をすると申請者は参加ができません。推奨の最大登録人数は10名までです。
7. (ホストのみ)ホストは「議事録参加者」の中に全員の登録が確認できたら、「議事録を開始」のボタンを押して書き起こしを開始
 - * 話者識別が不要の場合、「議事録を開始」のボタンを押すと書き起こしが始まります

音声登録に必要なことはありますか

音声を録音する際は、以下の点に留意してください

音声の録音は静かな場所で行ってください

周囲の雑音が入ると正しく識別できないため



例

- ・ ドアで締め切られた会議室
- ・ 誰も居ない執務室



例

- ・ 間仕切りだけの会議室
- ・ 音楽が流れるシェアスペース

マイクへ不必要に接近せず、自然な状態で録音してください

近すぎると音が割れて録音されるため



例

- 机にPCを置き、通常の会議同様の姿勢で音声を録音



例

- マイクに口元を近づけて大きい声で録音

登録時と書き起こし時は、同じ環境が推奨

PCやスマホを置く机の形状や、周囲の物体の反射音が影響するため



例

- 会議を開始する前に音声を録音



例

- 個室で登録し、広い部屋で利用

最大何名まで登録できますか

推奨は最大10名までです。ただし、場合によっては10名以上の識別も一定の精度で可能なため、話者追加自体は10名以上でもご利用いただけます。

登録していない人は文字起こしされますか

文字起こしはされますが、登録がされていない場合は「Unknown」と表示されます。自社の従業員だけ登録して、お客さまを登録しないことで、お客さまの会話だけ確認することもできます。

書き起こし開始後に事後登録することもできますので、詳しくは「議事録作成」のカテゴリを参照ください。

参加者全員が自宅からのウェブ会議でも利用できますか

各参加者が同じルーム内で、それぞれ音声登録を行えばご利用いただけます

パソコン1台でも全員分の音声登録はできますか

「発言者を追加」のボタンで、パソコン1台でも各参加者の音声を録音できます

音声登録は毎回必要ですか

話者認識には音声を入力する環境(部屋の大きさや周囲の環境音)が異なるとが正しく動作場合があるため、音声の登録は毎回お願いしています。ただし、話者の識別が不要で単に書き起こすだけの場合は、音声登録をせずにSloosを開始することはできます。話者の識別をさせる場合は、事前登録を推奨しておりますが、Sloos利用中の事後登録も可能です。詳しくは「[ゲストの音声録音は必須ですか](#)」や「[登録していない人は文字起こしされますか](#)」からご確認をお願いいたします。

録音した音声を確認できますか

現在のご確認いただけません

録音中にノイズや雑音が入った場合は再録音できますか

「議事録の開始」を押す前ならば、各参加者の声の削除できます

誰も音声登録をしなくても文字起こしはできますか

ホストの音声など最低1名は必要です

「議事録の開始」を押しましたが、参加者を追加できますか

議事録の開始後は事後登録で音声を登録することができます

参加申請とは何ですか

ホスト以外のゲストがルームに参加する場合、音声録音後にゲストからホストへ参加申請が送られます。ホストはゲスト参加者の名前を確認して参加許可をすることができます。意図しない参加者の場合は、個別もしくはまとめてキャンセルすることができ、キャンセルされた参加者は書き起こし時に名前が表示されません。

ゲストの音声録音は必須ですか

ルームIDを共有し、ゲスト自らがルームに参加する場合、セキュリティの観点からゲストの音声録音は必須となります。ゲストが音声録音をせずに参加する場合、ルームIDを共有はせずに、ホスト1名だけでSloosを使用し、スピーカーマイクを利用して参加者の事後登録を行ってください。

議事録作成

議事録作成の流れを教えてください

1. 議事録の作成開始が開始されると、音声ウィンドウに話した言葉が表示され、その下の議事録ウィンドウに結果が表示される(音声認識オプション利用時は音声ウィンドウに話した言葉は表示されず、直接議事録ウィンドウに表示される)
2. 文章横の「…」からテキストや話者名を修正
3. 音声録音をしていない人は新たな参加者として追加登録

「議事録の作成開始」ボタンが表示されません

「議事録の作成開始」と「会議の終了」ボタンが表示されるのは、Sloosアカウントを持つホストのみで、その他のゲスト参加者には表示されません。また、各オーナー毎のアカウントでログインして同一のルームURLへアクセスしたり、1つのアカウントを複数人で使い回すと正しく動作しない場合があります。その場合は、一度全員ログアウトをしてホストのみがログインをしてください。

文字起こしが始まりません

動作環境、ブラウザと端末のマイクの許可、オーディオ排他モードの解除をご確認ください。詳しくは動作環境のカテゴリから確認できます。また、ファイアウォールの関係で音声を送信されていない場合もありますので、以下も合わせてご確認ください。

参照:「[IPアドレス制限をされています](#)」

詳しくは、[トラブルシューティング](#)からもご確認ください。

文字起こしの精度がよくありません

屋外や執務室横のオープンスペースなど、ノイズ環境があると認識精度低下の要因となります。ご利用の際は、なるべく会議室など一般的な部屋の中で、ある程度分かりやすい大きな声で話すことを意識してください。また、固有名詞などは認識が難しい場合があります。

詳しくは、[トラブルシューティング](#)からもご確認ください。

文字起こし内容を編集できますか

編集したい文章の横にある「…」マークから編集できます

話者名を編集できますか

編集したい文章の横にある「…」マークから編集できます。既存の登録済み参加者名から選択するか、新規で追加してください。

新規で話者名を追加する場合は、複数の文章を選択してください。

単語の辞書登録はできますか

現状は対応していませんが、今後はその予定です

複数人が同時に話した場合はどうなりますか

複数端末を利用している場合は先に話し終えた人から順に表示され、端末1台を利用している場合はマイクが最も収集した声の内容と話者名が表示され、時間は話し始めた時間となります。

登録していない人は文字起こしされますか

文字起こしはされますが、登録がされていない場合は「Unknown」と表示されます。自社の従業員だけ登録して、お客さまを登録しないことで、お客さまの会話だけ確認することもできます。

書き起こし開始後に事後登録することもできますので、詳しくは「議事録作成」のカテゴリを参照ください。

誤ってページを更新した/離れた場合、直前の議事録は消えますか

「会議の終了」ボタンを押さない限り、データは残ります

Sloos開始中でも参加者を追加できますか

書き起こし中の文章を利用して登録ができます。新規で参加者を追加する場合は、複数の文章を選択してください。

1. 新規参加者が話した文章の横にある「…」を選択し、「発言者を変更」をクリック

The screenshot shows the Sloos interface. On the left, there's a sidebar with '参加者' (Participants) listing '寺嶋' and '三浦', and '参加申請' (Application) with buttons 'キャンセル' and '許可'. The main area is titled '音声' (Audio) and '議事録' (Transcript). It displays a transcript of a meeting. A menu is open next to a transcript entry, showing options: '発言者を変更' (Change speaker), 'テキスト編集' (Edit text), and '発言を削除' (Delete statement). The transcript entries are as follows:

- 寺嶋 2020/11/20 10:35:37: こんにちはどうぞよろしくお願いいたします
- 三浦 2020/11/20 10:35:45: 本日はお時間いただきまして誠にありがとうございます
- 寺嶋 2020/11/20 10:35:51: 私の方はもう準備ができましたのでそちらはいかがでしょうか
- 三浦 2020/11/20 10:36:01: 全員集まるまでもう少々お待ちください

2. 下部の欄に新規参加者(この場合は「長島」)の名前を記入し、「確定する」をクリック

This screenshot shows the same interface as the previous one, but with a modal dialog box titled '発言者を変更' (Change speaker) in the center. The modal contains two input fields. The first field has '寺嶋' (Terashima) selected from a dropdown menu. Below it, the text 'または' (or) is displayed. The second field contains the name '長島' (Nagashima). At the bottom of the modal are two buttons: '確定する' (Confirm) and 'キャンセル' (Cancel). The background transcript is partially visible behind the modal.

3. 登録完了後は参加者一覧に新規参加者が追加され、新規参加者は左側づめで表示

参加者	音声
寺嶋	
三浦	
長島	議事録
	議事録を終了
参加申請	
まとめて承認する キャンセル 許可	
	... こんにちはどうぞよろしくお願いいたします 寺嶋 2020/11/20 10:35:37
	... 本日はお時間いただきまして誠にありがとうございます 三浦 2020/11/20 10:35:45
	... 私の方はもう準備ができましたのでそちらはいいかがでしょうか 長島 2020/11/20 10:35:51
	... 全員集まるまでもう少々お待ちください 三浦 2020/11/20 10:36:01

以降の会話で新規参加者が発言した場合は該当する名前で表示される仕組みですが、登録時の音声短い場合は正しく表示されないため、長めの文章を複数登録することを推奨します。

文字起こしは独自技術ですか

声から文字起こしをする音声認識は第三者の技術を利用しています。音声認識オプション利用時はマイクロソフト社の音声認識を利用しています。

データを蓄積すれば精度は向上しますか

現状は対応していませんが、今後はその予定です

録音した音声の書き起こしはできますか

端末やソフトで録音した動画や音声ファイルを再生し、Sloosを同時に同じ端末で使用、もしくは異なる端末同士を近くに置くことで書き起こしが可能です。

Windows Media PlayerやQuickTime Playerなどで音声や動画を再生し、併用でSloosを立ち上げることで音声が入力されます。ご利用時は端末のマイク感度とスピーカー音量を最大に設定してください。認識精度が良くない場合、音声の再生速度を0.8倍速などにすると、認識精度が向上する可能性があります。

参照:「[オーディオ設定は必要ですか](#)」

なお、プライバシーやセキュリティの観点から、書き起こしの最中を除き、Sloosで音声の保存は行っておりませんので、各端末やソフトでの録音方法は以下を参考にしてください。

*各種利用方法やデータの取り扱いについては各サービス事業者へお問い合わせください

・Windows:

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4028308/windows-10-how-to-use-voice-recorder>

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/14090/windows-sound-recorder-app-faq>

・mac: <https://support.apple.com/ja-jp/guide/voice-memos/vmaa4b813415/mac>

・iOS (iPhone): <https://support.apple.com/ja-jp/guide/iphone/iph4d2a39a3b/ios>

・Microsoft Teams

-Teams で会議を記録する:

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/teams-%E3%81%A7%E4%BC%9A%E8%AD%B0%E3%82>

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/cloud-recording>

-Teams のクラウド会議のレコーディング:

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/teams-%E3%81%A7%E4%BC%9A%E8%AD%B0%E3%81%AE%E3%83%AC%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%92%E5%86%8D%E7%94%9F%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3%E5%85%B1%E6%9C%89%E3%81%99%E3%82%8B-7d7e5dc5-9ae4-4b94-8589-27496037e8fa>

-Teams で会議のレコーディングを再生および共有する:

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/teams-%E3%81%A7%E4%BC%9A%E8%AD%B0%E3%81%AE%E3%83%AC%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%92%E5%86%8D%E7%94%9F%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3%E5%85%B1%E6%9C%89%E3%81%99%E3%82%8B-7d7e5dc5-9ae4-4b94-8589-27496037e8fa>

•Zoom

-記録: <https://support.zoom.us/hc/ja/sections/200208179-%E8%A8%98%E9%8C%B2>

•Google Meet

-Meet の録画を有効または無効にする: <https://support.google.com/a/answer/7557052?hl=ja>

-ビデオ会議を録画する: <https://support.google.com/meet/answer/9308681?hl=ja>

•Webex

-Webex ミーティングを録画する:

https://help.webex.com/ja-jp/n62735y/Record-a-Webex-Meeting#id_134758

作成終了

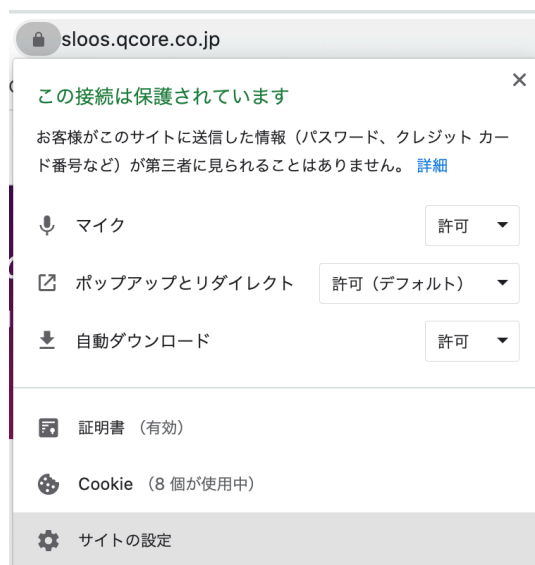
書き起こし結果は保存できますか

議事録終了後、書き起こしの結果はホストの端末にCSVとテキストファイル形式の2つで自動的にダウンロードされます

議事録終了後にファイルがダウンロードできません

ブラウザの設定でダウンロードを許可していただく必要がありますので、以下の手順をご確認ください。

1. 「<https://sloos.qcore.co.jp/>」にアクセスし、ブラウザのURLの左にある鍵マークをクリックし「サイト設定」を開く



2. 権限一覧の「自動ダウンロード」のプルダウン項目を「許可」に変更



3. 以上で完了です。なお、場合によっては以下の様な許可を求められる場合もありますので、必ず「許可」をクリックしてください。



実際のミーティングが終了する前に「会議の終了」を押してしまい、会話内容がサービス上で見えなくなった場合、同じ状態から再開できますか

「会議の終了」ボタンを押すとそれまでの内容が全て削除されますので、その際は再度ルーム作成から進めてください。

「議事録の終了」ボタンを押してトップページに戻りますが、ルームが存在したままです

議事録作成画面で「議事録の作成開始」ボタンを押さずに、「会議の終了」ボタンを押した場合、議事録を終了することができないため、ルームの残ったままになります。利用しない場合でも議事録の作成と終了を行っていただくことで、ルームは削除されます

セキュリティ

アカウントの仕組みについて確認したいです

アカウントのパスワードは、英語大文字、小文字、数字、記号の4種のうち3種を組み合わせた合計8文字以上が必須です。シングルサインオンは実装の予定はございますが、時期は未定です。

データの取り扱いについて確認したいです

Sloosはマイクロソフト社が日本国内に設置したAzureサーバー上で稼働しており、アンチマルウェア対策のAzure Security Center、Application GatewayにWAF、Azure Database for MySQL、Azure Active Directory B2Cを使用しております。プロキシサーバ経由のネットワークからもご利用いただくことができ、特定IPアドレスからのアクセス制限はしておりません。

データは暗号化されていますか

Sloosを開くブラウザからサーバー間は通信経路の暗号化をしています。またTLSバージョンは1.2のみに対応しております。

IPアドレス制限をされています

Sloosのサイトにアクセス出来ない場合は、ITシステム部門などシステム管理者へアクセス解除を依頼してください。

また、ご利用されるネットワークのファイアウォールの関係で、特に以下1と2に該当する場合、書き起こしが開始されない場合があります。

1. 「sloos.qcore.co.jp」にアクセスし、ルームページで音声録音が正常に完了
2. 書き起こし画面の「音声」欄に「* * *」などテキストの反応があるが、その下の「議事録」欄にテキストが表示されない

* 他の例では、社内で利用許可されたMicrosoft TeamsやZoomはオンライン会議ソフトとして問題なく利用できるが、外部から招待されたGoogle Meetなどに接続すると、Google Meetへ参加はできるが、音声や動画の接続がされない等。

ファイアウォールの設定で、Sloosで利用するポート番号80の通信を許可いただく必要がありますので、ご所属企業の情報システム部門の方へご相談をご検討ください。

その他

その他については利用規約、プライバシーポリシー、ヘルプをご確認ください。

その他

トラブルシューティング

書き起こしが始まらない場合や、認識精度が悪い場合、以下のヘルプ項目をご確認ください。

1. [対応環境を教えてください](#)
2. [どの様な場面で利用できますか](#)
3. [端末を置く場所はどこがいいですか](#)
4. [特別なマイクは必要ですか](#)

5. [IPアドレス制限をされています](#)
6. [オーディオ設定は必要ですか](#)
7. [ブラウザ設定は必要ですか](#)
8. [排他モードの解除方法を教えてください](#)
9. [イヤホンマイクを使用しても書き起こしできますか](#)
10. [Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議でも利用できますか](#)
11. [音声登録に必要なことはありますか](#)

オンライン会議での利用方法については、「[Microsoft TeamsやZoomなどオンライン会議でも利用できますか](#)」も合わせてご確認ください。

Sloosで提供している全ての資料を確認したいです

以下からご確認ください

1. 資料ダウンロード(ご利用検討へお進みください): <https://forms.gle/8G4WahXmGmzDZwaAA>
2. ヘルプ: <https://bit.ly/30WdMu0>
3. プライバシーポリシー: <http://sloos.qcore.co.jp/static/privacy.pdf>
4. 利用規約: <http://sloos.qcore.co.jp/static/terms-of-use.pdf>

サポート体制はありますか

無償提供中のため、お問い合わせは受け付けておりません。完全セルフサポート形式となりますので、基本的なご質問や疑問点は、ヘルプやご紹介資料からご確認ください。

ヘルプ: <https://bit.ly/30WdMu0>

ご紹介資料をダウンロードされたい場合、お問い合わせより必要事項のご記入をお願いいたします。

お問い合わせ: <https://sloos.qcore.co.jp/contact>

